

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名	事業コード 120405	スポーツ少年団交付金	担当部課 グループ	部課コード 120400	団 120400	2998-9248
補助開始年度	昭和 47 年度	→	終了予定年度	平成 年度		
					教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課	
					スポーツ振興	

根拠法令	スポーツ振興法					
分野別計画・指針	所沢市スポーツ振興計画					
関連・類似事業	体力づくり市民会議交付金事業・レクリエーション協会交付金事業・体育協会交付金事業					
総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	6節 生涯スポーツ	中柱	1 生涯スポーツ環境の充実
					小柱	(1) 生涯継続していくことができるスポーツ活動の振興
行政改革大綱における行動計画への位置づけ						
コード	3261	事務事業見直しの推進	コード		コード	
補助開始の背景	当市においてスポーツを愛好する少年が、スポーツを通じ心身の健全な育成及び鍛錬することを目的に結成した単位スポーツ少年団を育成・支援するために所沢市スポーツ少年団が結成された。これが行う事業と組織の充実を図るために、補助金の交付を開始した。					
補助の目的	補助を行なうことにより、各団体の自主事業及び単位団相互の活性を図るとともに、次代を担う子どもたちの健全育成を図る単位スポーツ少年団の発展に寄与するため。					団体への加盟数
団体における実施事業の概要	①スポーツ少年団の育成指導と援助:②指導者の育成及び団員リーダーの育成:③練習や大会及び市主催の交流大会を通しての団員及び指導者の資質向上と相互交流:④他市団員との交流					76
						単位 団体

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		1,170	1,170	1,110
	補助額決算 (見込み含む)		1,170	1,170	
	臨時職員賃金	人		人	
	正規職員人件費	0.41 人	3,772	0.17 人	1,597
	事業費合計		4,942	2,767	
	市民一人当たり(単位:円)		14.6	8.2	

④指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
標	団体活動実績	登録団員数	人	2571	2487	2500	3000
		成果分析	団員の増加率	今年度団員数÷前年度団員数	目標値	101	101
				実績	103	97	
			%	達成率	102.0	96.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
H 20 目標設定	目標項目	新規登録団体と登録団員数の増加	達成水準	前年度から2%程度の向上を目指す	時期	H21.3	
		市主催の交流大会への参加団及び参加者数の増加		前年度から5%程度の向上を目指す		H21.3	
H21 予算の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了	
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)		スポーツ少年団は青少年の健全育成を図るとともに、指導者・母集団が積極的に防犯パトロールを行なう等、地域に貢献している。団員数自体は微減しているが、代わりに新規登録団は毎年増加している。また、各種目の団体間または他市少年団と大会等を通じて幅広く活動し、親睦を図っている。当団体へ補助・支援を行なうことは地域や団員との相互理解を深める上で非常に有効である。昨年度予算から今年度は減額となっているが、事業の見直しを行い、ブラッシュアップを図りたい。					
評価日		平成20年5月19日	記入者職氏名 生涯スポーツ課長 中村 藤司				

⑥二次評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標						<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日							

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	1244
	基本目標	1 子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
	主要課題	2 ホームタウンとしての家庭・地域づくり			
	施策の方向	4 地域に根付いた文化・スポーツの振興			